

2022年3月期 決算概況について

名 称 農林中央金庫

(URL <https://www.nochubank.or.jp/>)

代 表 者 (役職名) 代表理事理事長 奥 和 登

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理部長 千葉裕史

(百万円未満切捨て)

1 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	1,242,300	△8.6	238,570	△23.0	184,650	△11.3
2021年3月期	1,358,863	△12.0	310,002	152.2	208,233	126.3

(注) 包括利益 2022年3月期 △551,654百万円 (-) 2021年3月期 769,833百万円 (-)

	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	%	%	%
2022年3月期	2.4	0.2	19.2
2021年3月期	2.7	0.3	22.8

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 5,932百万円 2021年3月期 3,008百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)
	百万円	百万円	%
2022年3月期	106,138,351	7,294,687	6.9
2021年3月期	107,647,809	7,955,581	7.4

(参考) 自己資本 2022年3月期 7,284,694百万円 2021年3月期 7,943,793百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	事業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	△4,169,973	2,252,814	△110,162	17,099,172
2021年3月期	△2,542,436	3,245,911	△75,926	19,121,793

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、10 ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

2 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	1,212,812	△9.3	219,080	△29.2	172,693	△18.6
2021年3月期	1,337,192	△12.0	309,612	165.7	212,083	137.1

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)
	百万円	百万円	%
2022年3月期	103,366,368	7,144,559	6.9
2021年3月期	105,238,114	7,826,026	7.4

(参考) 自己資本 2022年3月期 7,144,559百万円 2021年3月期 7,826,026百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※決算概況は監査の対象外です。

業績の概況

1 経営成績の概況

2021年度の世界経済は、新型コロナウイルス変異株の感染拡大からの経済正常化プロセスの減速や、高インフレ定着リスクなどの不透明感を抱えながらも、財政・金融両面での政策やワクチンの段階的な普及に支えられる形で持続的な景気回復の動きが見られました。年度末にかけては、ロシアによるウクライナ侵攻に端を発した西側諸国による経済制裁の実施により、グローバルなサプライチェーンの分断・商品価格の高騰等により、インフレ下での景気減速への影響が懸念される情勢となりました。

金融市場は、経済活動の正常化が進む中、2021年度上半期は株式市場を中心に堅調に推移しました。2021年度下半期に入ると、米国を中心に2021年11月より緩和縮小路線を強め、2022年3月のFOMCでの0.25%利上げ実施後も金融政策の早期引き締め加速観測が台頭し、米国では2022年中の複数回利上げと、中央銀行のバランスシート縮小開始が見込まれています。長期金利は米国債を中心に、物価上昇と金融引き締め観測を背景に大きく上昇しました。株式市場は調整色を強め、値動きの荒い展開となりました。為替市場は、日米の金融政策の方向性の違いからドル高・円安が大きく進みました。

このような環境において、連結経常利益は前年度比714億円減益の2,385億円、親会社株主に帰属する当年度純利益は前年度比235億円減益の1,846億円となりました。

また、当金庫単体における業績の概況は次頁のとおりであります。

2 財政状態の概況

連結会計年度末の連結総資産は106兆1,383億円で前年度末に比べて1兆5,094億円減少いたしました。

当年度末の当金庫単体の総資産は、前年度末に比べて1兆8,717億円減少の103兆3,663億円となりました。純資産の部は、前年度末比6,814億円減少の7兆1,445億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、資産の部では貸出金が前年度末比1兆1,314億円増加の22兆9,554億円、有価証券が前年度末比1兆4,342億円減少の47兆572億円となりました。負債の部では預金が前年度末比1兆6,556億円減少の64兆198億円となり、農林債が前年度末比23億円増加の3,637億円となりました。

(注) 本文中の記載金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

【参考】業績の概況（単体ベース）

（△は損失又は減益の項目、単位：億円）

		2020年度 (A)	2021年度 (B)	(B) - (A)
業	務粗利益	1,810	340	△ 1,470
	資金利益	2,641	2,429	△ 211
	役務取引等利益	△ 15	△ 99	△ 83
	特定取引利益	4	1	△ 3
	その他業務利益	△ 820	△ 1,990	△ 1,170
事	業管理費	△ 1,355	△ 1,282	72
実	質業務純益(※1)	455	△ 942	△ 1,398
	うち国債等債券関係損益	△ 914	△ 1,998	△ 1,084
	コア業務純益(※2)	1,370	1,055	△ 314
	投資信託解約損益を除く(※3)	968	2,087	1,118
一	般貸倒引当金繰入額	△ 431	-	431
業	務純益(※4)	23	△ 942	△ 966
臨	時損益	3,072	3,133	61
	株式等関係損益	314	1,314	1,000
	金銭の信託関係損益	3,058	2,061	△ 996
	貸倒引当金戻入益等	△ 399	△ 176	222
	その他	100	△ 65	△ 165
経	常利益	3,096	2,190	△ 905
与	信関係費用(※5)	△ 831	△ 176	654

(※1) 実質業務純益(7) = 業務粗利益(1) + 事業管理費(6)

(※2) コア業務純益(9) = 実質業務純益(7) - 国債等債券関係損益(8)

(※3) コア業務純益(投資信託解約損益を除く)(10) = コア業務純益(9) - 投資信託解約損益

(※4) 業務純益(12) = 実質業務純益(7) + 一般貸倒引当金繰入額(11)

(※5) 与信関係費用(19) = 一般貸倒引当金繰入額(11) + 貸倒引当金戻入益等(16)

金銭の信託関係損益を含めた業務純益

当金庫は相応の規模で金銭の信託を活用した有価証券等運用を行っています。これを踏まえ、上記金額に実質的に有価証券等運用である金銭の信託関係損益を含めた業務粗利益・業務純益は以下のとおりとなっています。

（△は損失又は減益の項目、単位：億円）

		2020年度 (A)	2021年度 (B)	(B) - (A)
業	務粗利益	4,868	2,401	△ 2,467
実	質業務純益	3,513	1,118	△ 2,394
業	務純益	3,081	1,118	△ 1,963
コ	ア業務純益	4,428	3,117	△ 1,310
	コア業務純益(投資信託解約損益および金銭の信託内売却損益を除く)(※6)	2,468	4,288	1,820

(※6) コア業務純益(投資信託解約損益および金銭の信託内売却損益を除く)(24) = コア業務純益(23) - 投資信託解約損益および金銭の信託内売却損益

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
(資産の部)		
貸出金	22,102,545	23,341,865
外国為替	290,017	375,980
有価証券	48,093,847	46,748,553
金銭の信託	10,838,598	10,867,985
特定取引資産	7,310	2,466
買入金銭債権	302,918	387,819
コールローン及び買入手形	60,890	-
買現先勘定	548,061	366
現金預け金	20,066,967	18,140,525
その他資産	2,885,756	3,178,992
有形固定資産	165,914	151,442
建物	36,641	31,596
土地	97,707	74,919
リース資産	19,436	18,242
建設仮勘定	1,187	5,250
その他の有形固定資産	10,941	21,434
無形固定資産	57,724	52,174
ソフトウェア	38,636	31,300
リース資産	10,863	8,896
その他の無形固定資産	8,224	11,977
退職給付に係る資産	112,151	119,913
繰延税金資産	3,771	4,315
支払承諾見返	2,446,587	2,915,891
貸倒引当金	△ 134,983	△ 149,942
投資損失引当金	△ 270	-
資産の部合計	107,647,809	106,138,351
(負債の部)		
預金	65,652,162	64,009,893
譲渡性預金	3,100,259	2,140,966
農林債	355,479	360,280
特定取引負債	5,137	1,692
借入金	5,092,464	4,924,931
売現先勘定	17,073,926	19,327,671
外国為替	0	-
受託金	877,743	684,692
その他負債	4,543,028	4,150,052
賞与引当金	7,552	7,554
退職給付に係る負債	29,486	21,742
役員退職慰労引当金	1,459	1,043
繰延税金負債	498,333	295,753
再評価に係る繰延税金負債	8,607	1,499
支払承諾	2,446,587	2,915,891
負債の部合計	99,692,228	98,843,664
(純資産の部)		
資本金	4,040,198	4,040,198
資本剰余金	24,993	23,399
利益剰余金	2,146,592	2,236,608
会員勘定合計	6,211,784	6,300,206
その他有価証券評価差額金	1,948,587	758,987
繰延ヘッジ損益	△ 280,135	177,259
土地再評価差額金	14,312	5,970
為替換算調整勘定	△ 16	517
退職給付に係る調整累計額	49,260	41,753
その他の包括利益累計額合計	1,732,008	984,488
非支配株主持分	11,787	9,992
純資産の部合計	7,955,581	7,294,687
負債及び純資産の部合計	107,647,809	106,138,351

連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	1,358,863	1,242,300
資金運用収益	847,539	715,757
貸出金利息	97,446	97,994
有価証券利息配当金	730,549	601,800
コールローン利息及び買入手形利息	△ 4	△ 793
買現先利息	△ 211	△ 574
預け金利息	11,866	11,673
その他の受入利息	7,893	5,657
役員取引等収益	31,359	28,964
特定取引収益	513	104
その他業務収益	79,462	100,106
その他経常収益	399,989	397,367
償却債権取立益	202	395
その他の経常収益	399,786	396,971
経常費用	1,048,861	1,003,729
資金調達費用	631,003	514,517
預金利息	29,014	12,285
譲渡性預金利息	8,629	3,010
農林債利息	690	1,294
借入金利息	40,945	37,359
コールマネー利息及び売渡手形利息	△ 0	△ 0
売現先利息	4,977	△ 27,402
その他の支払利息	546,746	487,970
役員取引等費用	17,743	15,330
特定取引費用	18	-
その他業務費用	157,130	294,393
事業管理費	151,139	146,066
その他経常費用	91,826	33,421
貸倒引当金繰入額	84,317	17,151
その他の経常費用	7,509	16,270
経常利益	310,002	238,570
特別利益	-	26,333
固定資産処分益	-	26,333
特別損失	16,388	1,363
固定資産処分損	340	1,363
減損損失	16,047	-
税金等調整前当年度純利益	293,613	263,540
法人税、住民税及び事業税	251,398	4,946
法人税等調整額	△ 167,310	73,319
法人税等合計	84,087	78,265
当年度純利益	209,526	185,275
非支配株主に帰属する当年度純利益	1,292	624
親会社株主に帰属する当年度純利益	208,233	184,650

(2) 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当年度純利益	209,526	185,275
その他の包括利益	560,307	△ 736,929
その他有価証券評価差額金	244,792	△ 1,188,833
繰延ヘッジ損益	270,026	457,347
土地再評価差額金	-	2,247
為替換算調整勘定	121	440
退職給付に係る調整額	42,960	△ 7,623
持分法適用会社に対する持分相当額	2,406	△ 506
包括利益	769,833	△ 551,654
親会社株主に係る包括利益	768,497	△ 552,280
非支配株主に係る包括利益	1,336	626

連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
(資本剰余金の部)		
資本剰余金当年度当初残高	24,993	24,993
資本剰余金増加高	-	-
資本剰余金減少高	-	1,594
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	-	1,594
資本剰余金年度末残高	24,993	23,399
(利益剰余金の部)		
利益剰余金当年度当初残高	2,013,599	2,146,592
利益剰余金増加高	208,233	195,239
親会社株主に帰属する当年度純利益	208,233	184,650
土地再評価差額金取崩額	-	10,589
利益剰余金減少高	75,241	105,223
配当金	75,241	105,223
利益剰余金年度末残高	2,146,592	2,236,608

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
I 事業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当年度純利益	293,613	263,540
減価償却費	24,150	23,159
減損損失	16,047	-
持分法による投資損益(△)	△ 3,008	△ 5,932
貸倒引当金の増減(△)	83,455	14,616
投資損失引当金の増減(△)	△ 101	△ 270
賞与引当金の増減(△)	61	2
退職給付に係る資産の増(△)減	△ 53,937	△ 7,762
退職給付に係る負債の増減(△)	△ 9,354	△ 7,743
役員退職慰労引当金の増減(△)	34	△ 416
資金運用収益	△ 847,539	△ 715,757
資金調達費用	631,003	514,517
有価証券関係損益(△)	29,472	140,051
金銭の信託の運用損益(△)	△ 94,234	10,479
為替差損益(△)	△ 1,619,658	△ 3,230,110
固定資産処分損益(△)	340	△ 24,969
特定取引資産の純増(△)減	552	4,843
特定取引負債の純増減(△)	△ 2,965	△ 3,445
貸出金の純増(△)減	△ 2,003,467	△ 1,200,828
預金の純増減(△)	13,064	△ 1,642,269
譲渡性預金の純増減(△)	693,293	△ 959,293
農林債の純増減(△)	△ 428,967	4,801
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△ 364,898	△ 189,053
有利息預け金の純増(△)減	68,890	△ 89,033
コールローン等の純増(△)減	△ 543,180	524,588
コールマネー等の純増減(△)	1,347,353	2,253,744
受託金の純増減(△)	85,149	△ 193,050
外国為替(資産)の純増(△)減	△ 80,127	△ 85,963
外国為替(負債)の純増減(△)	△ 0	△ 0
資金運用による収入	871,473	659,205
資金調達による支出	△ 664,663	△ 512,767
その他	53,762	528,903
小計	△ 2,504,385	△ 3,926,213
法人税等の支払額	△ 38,051	△ 243,760
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,542,436	△ 4,169,973
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 11,727,989	△ 14,541,719
有価証券の売却による収入	4,661,573	7,221,548
有価証券の償還による収入	10,050,713	9,734,315
金銭の信託の増加による支出	△ 537,046	△ 1,194,665
金銭の信託の減少による収入	883,393	1,005,215
有形固定資産の取得による支出	△ 75,581	△ 4,012
無形固定資産の取得による支出	△ 9,151	△ 9,067
有形固定資産の売却による収入	-	41,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,245,911	2,252,814
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	-	△ 923
非支配株主からの払込みによる収入	-	60
子会社の自己株式の取得による支出	-	△ 3,605
配当金の支払額	△ 75,241	△ 105,223
非支配株主への配当金の支払額	△ 685	△ 470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 75,926	△ 110,162
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2,274	4,699
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	629,823	△ 2,022,621
VI 現金及び現金同等物の当年度当初残高	18,491,970	19,121,793
VII 現金及び現金同等物の当年度末残高	19,121,793	17,099,172

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(会計方針に関する事項)

当金庫は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(有価証券関係)

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「特定取引資産」中の商品有価証券、「現金預け金」中の譲渡性預け金、および「買入金銭債権」中の信託受益権等が含まれております。

1 売買目的有価証券 (2022年3月31日現在)

	当連結会計年度の損益に含まれた 評価差額 (百万円)
売買目的有価証券	-

2 満期保有目的の債券 (2022年3月31日現在)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
時価が連結貸借対照表計上額を超えるもの	国債	403,959	408,095	4,135
	地方債	-	-	-
	社債	655	657	2
	その他	1,933,464	1,954,886	21,421
	外国債券	1,805,732	1,826,671	20,938
	その他	127,732	128,215	482
	小計	2,338,079	2,363,639	25,559
時価が連結貸借対照表計上額を超えないもの	国債	499,633	478,816	△ 20,817
	地方債	-	-	-
	社債	100,000	99,912	△ 88
	その他	6,045,813	6,007,374	△ 38,439
	外国債券	5,924,615	5,886,356	△ 38,259
	その他	121,197	121,017	△ 179
	小計	6,645,447	6,586,102	△ 59,344
合計		8,983,526	8,949,741	△ 33,785

3 その他有価証券 (2022年3月31日現在)

	種類	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	640,688	235,659	405,029
	債券	1,488,169	1,434,122	54,046
	国債	1,459,720	1,405,691	54,029
	地方債	10,838	10,831	6
	社債	17,610	17,600	10
	その他	9,797,367	8,577,601	1,219,765
	外国債券	7,315,285	6,841,381	473,903
	外国株式	18,904	8,092	10,812
	投資信託	2,346,384	1,612,482	733,902
	その他	116,792	115,645	1,146
	小計	11,926,225	10,247,383	1,678,841
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	13,663	16,819	△ 3,155
	債券	6,836,801	7,003,297	△ 166,495
	国債	5,628,966	5,787,028	△ 158,062
	地方債	147,530	150,086	△ 2,555
	社債	1,060,304	1,066,181	△ 5,877
	その他	18,062,793	18,762,709	△ 699,916
	外国債券	13,022,258	13,602,592	△ 580,333
	外国株式	-	-	-
	投資信託	5,004,974	5,124,548	△ 119,573
	その他	35,559	35,568	△ 8
	小計	24,913,258	25,782,825	△ 869,567
合計	36,839,483	36,030,209	809,274	

4 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当ありません。

5 当連結会計年度中に売却したその他有価証券 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

種類	売却額 (百万円)	売却益の合計額 (百万円)	売却損の合計額 (百万円)
株式	42,029	27,422	99
債券	1,403,830	1,556	40,967
国債	1,403,830	1,556	40,967
地方債	-	-	-
社債	-	-	-
その他	5,868,999	145,006	197,707
外国債券	5,668,410	29,740	197,641
外国株式	0	-	-
投資信託	175,476	114,829	66
その他	25,112	436	-
合計	7,314,859	173,985	238,774

6 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券（市場価格のない株式等および組合出資金等を除く。）のうち、当該有価証券の時価が取得原価等と比べて著しく下落しており、時価が取得原価等まで回復する見込みがあると認められないものについては、当該時価をもって連結貸借対照表計上額とするとともに、差額を当連結会計年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）しております。

当連結会計年度における減損処理額は2,840百万円（うち、投資信託595百万円、株式2,245百万円）であります。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として次のとおりであります。

時価が取得原価等の50%以下の銘柄

時価が取得原価等の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

（金銭の信託関係）

1 運用目的の金銭の信託（2022年3月31日現在）

	連結貸借対照表計上額 (百万円)	当連結会計年度の 損益に含まれた評価差額 (百万円)
運用目的の金銭の信託	4,669	-

2 満期保有目的の金銭の信託（2022年3月31日現在）

該当ありません。

3 その他の金銭の信託（運用目的および満期保有目的以外）（2022年3月31日現在）

	連結貸借対照 表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)	うち連結貸借 対照表計上額 が取得原価を 超えるもの (百万円)	うち連結貸借 対照表計上額 が取得原価を 超えないもの (百万円)
その他の金銭の信託	10,863,315	10,944,909	△81,593	65,863	147,457

（注） 「うち連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの」「うち連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳であります。

（セグメント情報）

当金庫グループは、協同組織金融業のみの報告セグメントであるため、記載を省略しております。

（出資一口当たり情報）

出資一口当たりの純資産額838円85銭（非支配株主持分、後配出資および優先出資にかかる残余財産相当額および配当金総額ならびに特別配当金総額を分子より、後配出資および優先出資にかかる口数を分母よりそれぞれ控除しております。）

出資一口当たりの親会社株主に帰属する当年度純利益金額25円18銭（後配出資および優先出資にかかる配当金総額ならびに特別配当金総額を分子より、後配出資および優先出資にかかる口数を分母よりそれぞれ控除しております。）

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2021年3月31日)	当年度 (2022年3月31日)
(資産の部)		
貸出金	21,824,004	22,955,497
証書貸付	19,611,508	21,215,264
手形貸付	286,386	401,960
当座貸越	1,924,852	1,336,469
割引手形	1,257	1,803
外国為替	271,190	375,980
外国他店預け	271,190	375,980
有価証券	48,491,498	47,057,256
国債	10,112,251	7,992,279
地方債	138,183	142,570
社債	1,303,319	1,178,570
株式	923,765	829,998
その他の証券	36,013,977	36,913,837
金銭の信託	10,637,717	10,864,800
特定取引資産	7,310	2,466
商品有価証券	2,016	4
特定取引有価証券派生商品	39	-
特定金融派生商品	5,254	2,462
買入金銭債権	302,918	387,819
コールローン	60,890	-
買現先勘定	547,931	-
現金預け金	19,820,208	18,070,056
現金	34,397	64,994
預け金	19,785,811	18,005,062
その他資産	2,877,505	3,129,171
未決済為替貸	13	11
前払費用	1,248	1,063
未収収益	119,428	128,520
先物取引差入証拠金	20,493	87,622
金融派生商品	61,325	343,244
金融商品等差入担保金	1,424,768	1,511,691
その他の資産	1,250,227	1,057,017
有形固定資産	164,657	149,530
建物	36,015	30,959
土地	97,707	74,919
リース資産	19,221	17,436
建設仮勘定	1,184	5,131
その他の有形固定資産	10,528	21,083
無形固定資産	54,299	49,732
ソフトウェア	36,600	29,717
リース資産	10,420	8,896
その他の無形固定資産	7,278	11,118
前払年金費用	41,641	57,465
支払承諾見返	269,647	415,117
貸倒引当金	△ 131,577	△ 147,046
投資損失引当金	△ 1,730	△ 1,481
資産の部合計	105,238,114	103,366,368

(単位:百万円)

科 目	前年度 (2021年3月31日)	当年度 (2022年3月31日)
(負債の部)		
預金	65,675,444	64,019,836
定期預金	56,792,460	55,692,985
通知預金	12,650	10,629
普通預金	3,817,593	3,298,602
当座預金	102,099	101,915
その他の預金	4,950,639	4,915,703
譲渡性預金	3,100,259	2,140,966
農林債	361,479	363,780
農林債発行高	361,479	363,780
特定取引負債	5,137	1,692
特定取引有価証券派生商品	26	-
特定金融派生商品	5,111	1,692
借入金	5,035,964	4,868,429
借入金	5,035,964	4,868,429
売現先勘定	17,073,926	19,327,671
外国為替	0	-
未払外国為替	0	-
受託金	877,743	684,692
その他負債	4,491,742	4,104,171
未決済為替借	12,781	87
未払費用	37,733	39,473
未払法人税等	216,907	439
前受収益	5,049	2,016
先物取引差金勘定	8	-
金融派生商品	1,262,630	1,379,646
金融商品等受入担保金	986	72,928
リース債務	18,691	15,853
約定取引未決済借	2,915,225	2,566,597
その他の負債	21,727	27,130
賞与引当金	5,901	5,665
退職給付引当金	25,394	15,031
役員退職慰労引当金	1,015	730
繰延税金負債	479,825	272,524
再評価に係る繰延税金負債	8,607	1,499
支払承諾	269,647	415,117
負債の部合計	97,412,087	96,221,809
(純資産の部)		
資本金	4,040,198	4,040,198
普通出資金	4,015,198	4,015,198
(うち後配出資金)	(3,589,481)	(3,589,481)
優先出資金	24,999	24,999
資本剰余金	25,020	25,020
資本準備金	24,999	24,999
その他資本剰余金	20	20
再評価積立金	20	20
利益剰余金	2,079,491	2,157,550
利益準備金	773,666	816,166
その他利益剰余金	1,305,825	1,341,384
特別積立金	333,744	373,771
別途積立金	559,403	559,403
農林水産業・地域・環境基金	-	10,000
固定資産圧縮積立金	6,930	6,799
退職給与基金	7	7
当年度未処分剰余金	405,739	391,403
当年度純利益	212,083	172,693
会員勘定合計	6,144,710	6,222,769
その他有価証券評価差額金	1,944,952	756,155
繰延ヘッジ損益	△ 277,948	159,663
土地再評価差額金	14,312	5,970
評価・換算差額等合計	1,681,316	921,789
純資産の部合計	7,826,026	7,144,559
負債及び純資産の部合計	105,238,114	103,366,368

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	1,337,192	1,212,812
資金運用収益	851,281	716,343
貸出金利息	83,558	76,401
有価証券利息配当金	749,319	623,465
コールローン利息	△ 4	△ 724
買現先利息	△ 211	△ 574
預け金利息	11,857	12,114
その他の受入利息	6,762	5,660
役務取引等収益	14,346	11,960
受入為替手数料	866	908
その他の役務収益	13,479	11,051
特定取引収益	513	104
商品有価証券収益	-	11
特定取引有価証券収益	50	47
特定金融派生商品収益	463	45
その他業務収益	74,208	94,335
国債等債券売却益	19,366	39,356
金融派生商品収益	9,009	9,352
その他の業務収益	45,832	45,627
その他経常収益	396,843	390,068
償却債権取立益	202	209
株式等売却益	33,035	133,895
金銭の信託運用益	352,811	253,747
その他の経常収益	10,793	2,216
経常費用	1,027,580	993,732
資金調達費用	629,387	516,191
預金利息	29,065	12,167
譲渡性預金利息	8,629	3,010
農林債利息	690	1,294
借用金利息	40,816	37,222
コールマネー利息	△ 0	△ 0
売現先利息	4,977	△ 25,467
金利スワップ支払利息	212,505	186,467
その他の支払利息	332,703	301,496
役務取引等費用	15,925	21,933
支払為替手数料	895	874
その他の役務費用	15,029	21,058
特定取引費用	18	-
商品有価証券費用	18	-
その他業務費用	156,212	293,429
農林債発行費用償却	23	933
外国為替売買損	1,163	9,195
国債等債券売却損	98,685	238,612
国債等債券償却	12,113	595
その他の業務費用	44,227	44,093
事業管理費	135,504	128,272
その他経常費用	90,531	33,905
貸倒引当金繰入額	83,089	17,689
貸出金償却	89	10
株式等売却損	282	99
株式等償却	1,339	2,332
金銭の信託運用損	4,740	4,774
その他の経常費用	990	8,998
経常利益	309,612	219,080
特別利益	-	26,333
固定資産処分益	-	26,333
特別損失	16,368	1,021
固定資産処分損	320	1,021
減損損失	16,047	-
税引前当年度純利益	293,244	244,392
法人税、住民税及び事業税	247,987	△ 2,132
法人税等調整額	△ 166,826	73,830
法人税等合計	81,160	71,698
当年度純利益	212,083	172,693
当年度当初繰越剰余金	193,655	208,120
土地再評価差額金取崩額	-	10,589
当年度未処分剰余金	405,739	391,403